

MSD株式会社

2023年(公募型)医学教育 事業助成 領域・疾患・テーマ一覧

MSD株式会社(以下、当社)では、医療関係団体等が立案・実行する医療担当者を対象とした教育事業への支援として、(公募型)医学教育事業助成を行っております。



(公募型)医学教育事業助成とは

当社が定める対象疾患領域において特定された教育ニーズ・ギャップを埋める教育事業に助成を行う制度です。本制度は、申請者(施設・団体)が当該事業の法的・倫理的責任を負うものであり、当社が当該事業の企画・実施・管理に一切関与するものではありません。

以下(公募型)医学教育事業助成ホームページよりご確認ください。

<https://www.msd.co.jp/about/responsibility/ime/jigyo/>

応募方法

申請システムに必要事項をご入力の上、所定の提出書類をアップロードしご応募ください。

応募時に提供いただいた情報および書類に基づき審査を行います。

申請システム：<https://kifu-shinsei.jp/kifu2-entry/?id=fs4ano3H50>

留意事項

- (1)本助成は申請に基づき支援するものであり、当社から支援を提案することはありません。
- (2)本助成の対象となる事業は申請施設・団体自らが企画・運営するものであり、当社がその活動に一切関与することはありません。
- (3)本助成の受領施設・団体は利益相反に関する情報開示を求められた場合、本助成に関して適切に開示してください。
- (4)本助成は当社の営業・マーケティング部門から完全に独立した組織により実施しています。
- (5)その他、詳細については、(公募型)医学教育事業助成ホームページの募集要項をご確認ください。

2023年(公募型)医学教育事業助成 領域・疾患・テーマ一覧

2023年(公募型)医学教育事業助成において募集する「領域・疾患・テーマ」、「実施期間上限(年)」、「申請金額上限(万円)」及び「募集期間」を記載します。

- 1年以下の事業実施期間で申請する場合の申請金額上限は、「実施期間上限(年)」及び「申請金額上限(万円)」に関わらず800万円以下となります。
- 別途記載がない限り、募集テーマごとに設定した「実施期間上限(年)」及び「申請金額上限(万円)」を上回る申請については受付できませんのでご注意ください。
- 「実施期間上限(年)」及び「申請金額上限(万円)」に「大規模」「小規模」の区分のある募集テーマについては、以下の定義をもとに申請ください。
 - 大規模：教育事業の対象が全国規模である
 - 小規模：教育事業の対象が特定の地域である

領域・疾患・テーマ		事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間
オンコロジー領域				
1	非小細胞肺癌において、以下に貢献する教育事業 ● 術前・術後の薬物療法 ● 進行期肺癌の薬物療法 ● バイオマーカー検査とそれによる診断	2	1,500*	2023/3/1～5/31
2	泌尿器科領域における遺伝性腫瘍の認知向上を目的とした教育事業	2	1,000*	
3	尿路上皮がんにおいて、以下に貢献する教育事業 ● 集学的治療の理解・浸透 ● 副作用・合併症対策における診療科連携の促進	1	800	
4	頭頸部がんにおいて、以下に貢献する教育事業 ● 頭頸部がん患者における支持療法の重要性に関する認知向上 ● 近年の免疫チェックポイント阻害剤がもたらしたがん治療における進歩の認知向上	1	800	
5	皮膚悪性腫瘍を専門とする若手医師を対象とした薬物療法の理解促進のための教育事業	1	600	
6	“食道癌診療ガイドライン”で定義・提唱されている診断と治療の理解促進のための教育事業	2	1,200*	
7	乳がんにおいて、以下に貢献する教育事業 ● 乳がん薬物療法におけるirAEを含んだ副作用マネジメントの向上 ● 乳がん治療における免疫チェックポイント阻害剤の作用メカニズム(MOA)とその役割 ● エビデンスに基づいた薬物療法の重要性の理解	2	1,500*	
8	婦人科がんにおける薬物療法について理解を深めるための教育事業	1	800	
9	“胃癌治療ガイドライン”で定義・提唱されている診断と治療の理解促進のための教育事業	1	800	
10	Precision Medicineにおいて、病理学的バイオマーカー検査の精度向上のための教育事業	1	500	
11	Precision Medicineにおいて、バイオマーカー検査に紐づく遺伝医療の理解向上のための教育事業	1	500	

※1年以下の事業実施期間で申請する場合の申請金額上限は、事業実施期間上限ならびに申請金額上限に関わらず800万円以下です。

領域・疾患・テーマ		事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間
肺高血圧症				
12	肺高血圧症領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 肺高血圧症におけるエビデンス(基礎・臨床研究データ)の理解の促進 肺高血圧症発症機序の包括的理解 肺高血圧症診断基準改定による今後の肺高血圧症診断 早期診断・治療強化に向けた疾患啓発 オンライン診療・患者サポートプログラム・地域連携治療体制構築 	3	1,500*	2023/4/1~6/30
非アルコール性肝炎				
13	代謝性疾患領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 肝線維化状況をモニタリングするための非侵襲的測定法(血液マーカー、イメージング)の啓発 非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)および非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)の疾患啓発 	1	800	2023/4/1~6/30
不眠症				
14	不眠症領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 睡眠管理の重要性に対する医療従事者(例:睡眠非専門医)の意識・理解の向上 適正な不眠症治療戦略の確立(特に高齢不眠症患者及び併存疾患を有する不眠症患者を対象として) 併存疾患を有する不眠症患者に対する多職種介入の重要性の啓発 	1	800	2023/4/1~6/30
せん妄				
15	せん妄領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> せん妄及びせん妄管理の重要性に対する医療従事者の意識・理解の向上 せん妄高リスク患者の早期の検出 せん妄管理における多職種介入の重要性の啓発 	3	1,500*	2023/4/1~6/30
抗菌薬領域 ^{#1}				
16	抗菌薬領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 院内肺炎の病態理解の向上(ventilated HAPも含めた病態の理解) 耐性菌から考える(グラム陰性菌)抗菌薬治療選択に関する理解の向上 敗血症の病態及びPK/PDを考慮した薬剤選択 抗菌薬薬剤感受性評価の有効活用 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 500 <小規模> 200	2023/4/1~6/30
易感染性状態における感染症 ^{#1}				
17	易感染性状態における感染症マネジメントにおいて、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 固形臓器移植後の感染症医、移植外科及び移植内科の連携促進 固形臓器・造血幹細胞移植患者及び造血器腫瘍患者における感染症マネジメントの最適化 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 500 <小規模> 200	2023/4/1~6/30
固形臓器移植 ^{#1}				
18	救命治療としての固形臓器移植の認識向上に貢献する教育事業	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 500 <小規模> 200	2023/4/1~6/30

※1年以下の事業実施期間で申請する場合の申請金額上限は、事業実施期間上限ならびに申請金額上限に関わらず800万円以下です。

領域・疾患・テーマ		事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間
COVID-19 ^{#2}				
19	COVID-19領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> COVID-19外来診療の充実化及び治療率の向上 <ul style="list-style-type: none"> 円滑な地域医療連携と治療体制構築 重症度・患者背景に応じた適切な薬剤選択 COVID-19の病態理解及び関連する疾病対策(基礎疾患のコントロール) COVID-19罹患後症状に関する包括的な理解促進 COVID-19曝露後予防の重要性の理解及びその実施に関する啓発 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 800 <小規模> 300	2023/4/1~6/30
HIV ^{#1}				
20	HIV陽性者やHIV感染のハイリスク者に対するケアにおいて、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 抗HIV薬の適正使用、及び生活習慣病や合併症を含むHIV感染症マネジメントに関する理解促進 薬剤耐性HIVの臨床的意義、耐性検査結果の解釈、抗HIV薬選択への影響に関する理解促進 HIV陽性者、及びHIV感染ハイリスク者に対するワクチンやその他予防法に関する啓発 早期診断、長期HIV感染症マネジメントを目指した地域医療連携、病診連携構築 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 500 <小規模> 200	2023/4/1~6/30
HPV関連疾患 ^{#3}				
21	HPV関連疾患領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> HPV感染と頭頸部がんの関連性についての知識の向上 男性におけるHPV関連疾患の疾病負担に関する知識の向上 HPVワクチン接種に関するコミュニケーションスキルの向上 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 800 <小規模> 200	2023/4/1~6/30
ワクチン全般 ^{#4}				
22	成人及び思春期のワクチンにおいて、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者における予防接種の重要性についての理解の向上 肺炎球菌感染症ハイリスク患者のワクチン接種率向上に寄与する肺炎球菌感染症のリスクに対する理解の向上 成人及び思春期ワクチン接種対象者による接種記録の重要性に関する医療従事者の認識向上 	<大規模> 1 <小規模> 1	<大規模> 500 <小規模> 200	2023/4/1~6/30

#1: 原則、事業実施期間は1年以下とし、大規模事業は500万円以下、小規模事業は200万円以下とする。ただし、特に教育効果が高いと考えられた大規模事業については、事業実施期間は3年以下かつ申請金額1,500万円までの申請を受理する場合がある。

#2: 原則、事業実施期間は1年以下とし、大規模事業は800万円以下、小規模事業は300万円以下とする。ただし、特に教育効果が高いと考えられた大規模事業については、事業実施期間は2年以下かつ申請金額1,500万円までの申請を受理する場合がある。

#3: 原則、事業実施期間は1年以下とし、大規模事業は800万円以下、小規模事業は200万円以下とする。ただし、特に教育効果が高いと考えられた申請については、事業実施期間は3年以下かつ大規模事業は1,500万円以下までを受理する場合がある。

#4: 原則、事業実施期間は1年以下とし、大規模事業は500万円以下、小規模事業は200万円以下とする。ただし、特に教育効果が高いと考えられた申請については、事業実施期間は3年以下かつ大規模事業は1,500万円以下/小規模事業は600万円までを受理する場合がある。

▶ 提出書類

申請システムより、以下の書類をご提出ください。提出後の書類の差し替えはできませんのでご注意ください。

- (1) 医学教育事業助成申請書 (申請システム入力)
- (2) 収支予算書 (当社テンプレート)
- (3) 前年度収支決算書
- (4) 前年度事業報告書
- (5) 定款または会則 (団体・法人等)
- (6) 役員一覧 (団体・法人等)
- (7) 振込口座情報

▶ 審査

提出された書類をもとに、主に以下の観点から審査し、助成事業の採択を決定します。

- (1) 活動背景・目的
- (2) 活動計画の妥当性
- (3) 活動の実現可能性
- (4) 教育プログラムの内容
- (5) 予算の妥当性
- (6) その他 (教育効果測定の実施など)

▶ 助成金給付契約の締結

2023年9月末日までに審査結果をご報告する予定です。

審査結果の通知後、当社と申請施設・団体との間で助成に関する契約を締結します。

この契約は募集要項の条件と留意事項を順守いただくために締結するものであり、契約の締結が助成金交付の必須条件となります。

本件に関するお問い合わせ

MSD株式会社 MSD医学教育助成事務局

住所：〒102-8667 東京都千代田区九段北一丁目13番12号 北の丸スクエア

メール：jp_imeg_office@merck.com

